

🌱 はじめに 🌱



誰もが住み良いと感じられるまちづくりとは、障がいの有無にかかわらず、住み慣れた地域で安心して普通に暮らすことができるノーマライゼーションの理念に基づくインクルーシブな共生社会の実現にほかなりません。

しかしながら、いまだ、障がいのある人に対する「活動」や「参加」への様々な制限や制約は数多く存在しています。

「ある社会がその構成員のいくらかの人々を閉め出すような場合、それは弱くもろい社会である。」という国連の提唱は、障がいがあるということを人間の多様な姿の一つと捉えるとともに、それぞれの個性や価値観、生き方等の違いを認め合うという多様性を尊重する社会の重要性を意味しているといえます。

こうした状況や新たな課題を踏まえ、このたび障がいのある人の生活全般に関する福祉施策を推進するための指針として、「大垣市第二次障害者計画・第3期障害福祉計画」を策定いたしました。

本計画は「障がいの有無にかかわらず、共に暮らせる、市民協働による自立支援社会づくり」を基本理念とし、すべての市民が参画して、人権が尊重され、すべての人が自身の可能性の発揮できる地域社会を目指すとともに、今後も本計画に基づき、障がいのある人の福祉施策の充実を図り、人にやさしい支え合い・助けあいが息づくまちづくりを進めていきます。

市民の皆様には、本計画の趣旨と重要性をご理解いただき、一層のご協力をお願い申し上げます。

最後になりましたが、本計画の策定にあたりまして、熱心なご審議を賜りました「大垣市障害者計画・障害福祉画策定・評価委員会」の委員の皆様はじめ、貴重なご意見をいただきました市民の皆様に対しまして、心から感謝申し上げます。

平成24年3月

大垣市長 小川 敏

—大垣市第二次障害者計画・第3期障害福祉計画—

目 次

第1章 計画の策定にあたって

1	計画策定の経緯と背景	1
2	計画の位置づけ	4
3	計画期間	5
4	計画策定のプロセス	6

第2章 障がいのある人の状況

1	障がいのある人の状況	11
2	療育・保育・就学等の状況	23
3	雇用・就業等の状況	27
4	障害福祉サービスの利用状況	28
5	入所・通所施設等の状況	36
6	人的資源	38

第3章 障がいのある人を取り巻く現状と課題

1	アンケートから見えてきた現状と課題	39
2	各関係団体等ヒアリングのまとめ	50

第4章 基本的な視点

1	基本理念	63
2	施策目標	64

第5章 市民協働による自立支援社会実現に向けて

施策体系図	68
施策目標1 日常の自立した暮らしを支援するために	71
施策目標2 日中活動の場の充実と可能性の探求のために	78
施策目標3 多面的な支援による社会参加促進のために	87
施策目標4 ひとにやさしいバリアフリー社会を実現するために	96
施策目標5 市民協働による福祉の推進を確かなものにするために	102

第6章

第3期障害福祉計画

1	総合的な自立支援システムの構築	112
2	第2期まで（平成23年度末）の実績の推移	113
3	障害者自立支援法の改正内容	114
4	平成26年度までの重点課題と数値目標	115
5	障害福祉サービス提供の実績と必要な見込み量及び見込み量確保のための方策	118
6	地域生活支援事業	127

資料編

資料1	大垣市障害者計画・障害福祉計画策定委員会委員名簿	132
資料2	大垣市障害者計画・障害福祉計画策定委員会設置要綱	133
資料3	大垣市第二次障害者計画・第3期障害福祉計画策定の経過	135
資料4	障がいのある人の権利に関する条約	136